

この説明文書は服用前に必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保管してください。

総合かぜ薬

## ヒストミンゴールドA

第②類医薬品

ヒストミンゴールドAは、アセトアミノフェンをはじめとする8種類の有効成分を配合した微粒タイプの総合かぜ薬です。

- ジヒドロコデインリン酸塩、*dl*-メチルエフェドリン塩酸塩やグアイフェネシンが、せきやせきの一因となるたんに効果を発揮します。
- アセトアミノフェンが発熱、頭痛、のどの痛みを、クロルフェニラミンマレイン酸塩がくしゃみ、鼻水、鼻づまりをやわらげます。
- 無水カフェインが頭痛をやわらげるほか、ビタミンの一種であるヘスペリジンやリボフラビン(ビタミンB<sub>2</sub>)がかぜの時に消耗しやすいビタミンの補給に役立ちます。

### ⚠ 使用上の注意

**⊗してはいけないこと** (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなる)

## 1. 次の人は服用しないこと

- (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2)本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3)12才未満の小児。
- (4)フェニルケトン尿症の人。(本剤はL-フェニルアラニン化合物を含んでいます。)

必ずお読みください。



## 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないこと

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)

## 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないこと (眠気等があらわれることがある。)

## 4. 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けること

## 5. 服用前後は飲酒しないこと

## 6. 長期連用しないこと

### 🗨 相談すること

## 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

- (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2)妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3)高齢者。
- (4)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5)次の症状のある人。 高熱、排尿困難
- (6)次の診断を受けた人。 甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症



## 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌 尿 器	排尿困難
そ の 他	過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがある。その場合は直ちに医師の診療を受けること。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症候群*	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。*
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらっとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

- 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること  
便秘、口のかわき、眠気
- 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること

## 効能

かぜの諸症状(のどの痛み、発熱、悪寒、頭痛、鼻水、鼻づまり、くしゃみ、せき、たん、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

## 用法・用量

次の量を、食後なるべく30分以内に水又はぬるま湯で服用してください。

年齢	1回量	服用回数
成人(15才以上)	1包	1日3回
12才～14才	2/3包	
12才未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

- 用法・用量を厳守してください。
- 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

## 成分・分量

1日量(0.9g×3包)中

アセトアミノフェン	900mg
クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg
ジヒドロコデインリン酸塩	24mg
dl-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg
グアイフェネシン	180mg
無水カフェイン	75mg
リボフラビン(ビタミンB <sub>2</sub> )	12mg
ヘスペリジン	25mg

添加物：ヒドロキシプロピルセルロース、無水ケイ酸、乳糖水和物、パレイショデンプン、アスパルテーム(L-フェニルアラニン化合物)、香料、トコフェロール

<成分・分量に関連する注意>

リボフラビン(ビタミンB<sub>2</sub>)により、尿が黄色になることがあります。ご心配ありません。

## 保管及び取扱い上の注意

- 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- 小児の手の届かない所に保管してください。
- 他の容器に入れ替えないでください(誤用の原因になったり品質が変わります。)
- 1包を分割した残りを服用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に服用してください。
- 使用期限をすぎた製品は服用しないでください。

製品についてのお問い合わせは、お買い求め先又は下記にお願い申し上げます。

小林薬品工業株式会社 お客様相談室  
電話：0120-584-419  
受付時間：10時～16時(土、日、祝日を除く)

## 副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構  
☎ 0120-149-931(フリーダイヤル)